

平成 27 年度中学生チャレンジテスト

第 2 学年 社会 A

注 意

- 1 調査問題は、1 ページから 21 ページまであります。先生の合図があるまで、調査問題を開かないでください。
- 2 解答はすべて解答用紙⑤（社会）に記入してください。
- 3 解答は、HBまたはBの黒鉛筆（シャープペンシルも可）を使い、濃く、はっきりと書いてください。また、消すときは消しゴムできれいに消してください。
- 4 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 5 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。
また、解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 6 解答用紙は、オモテ、ウラがあります。
- 7 解答用紙の〔生徒記入欄〕に、組、出席番号、男女を記入し、マーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 8 調査時間は 45 分です。

下に、生徒アンケートが 2 問あります。先生の指示に従って、調査開始前に取り組んでください。アンケートの回答は解答用紙のアンケート欄のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。

アンケート

次のアンケートを読んで、当てはまるものを一つずつ選びなさい。

当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
-------	----------------	------------------	---------

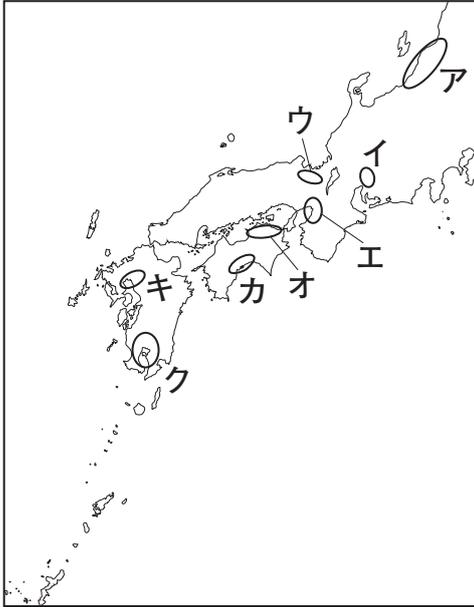
- (1) 社会の授業の内容はよく分かる。…………… ① — ② — ③ — ④
- (2) 社会の授業で目的に応じて資料…………… ① — ② — ③ — ④
を読み、自分の考えを話したり、
書いたりしている。

問題は、次のページから始まります。

1 日本各地の産業にかかわる次の問いに答えなさい。

- (1) 農業など第一次産業には、自然環境^{かんきょう}、産地、消費地^{めぐ}とのかかわりがみられます。

図1



- ① 日本最長の川が流れ、水に恵まれた平野^{めぐ}であることから、稲作^{いなさく}がさかんな地域に当たるものを、図1中のア～エから一つ選びなさい。

- ② 火山灰などが積もってできた台地が広がり、水はけのよい土地であることから、さつまいもの栽培^{さいばい}がさかんな地域に当たるものを、図1中のオ～クから一つ選びなさい。

- ③ 新鮮^{しんせん}なうちに出荷^{しゅっか}するために、人口の集中する大都市の周りで野菜などをつくる農業の名前を書きなさい。

- ④ 表1は中部地方の県別の第一次産業の生産額を示し、表1中のX～Zはそれぞれ長野県、静岡県、愛知県のいずれかを表しています。表1中のX～Zと県の【説明】a～cの組み合わせとして適しているものを、下のア～エから一つ選びなさい。

表1 中部地方の県別の第一次産業の生産額

県	生産額（億円）			
	農業	林業	漁業	合計
X	3,075	26	230	3,331
新潟県	2,775	378	121	3,274
Y	2,114	88	588	2,790
Z	2,277	492	-	2,769
岐阜県	1,147	82	-	1,229
富山県	692	26	120	838
山梨県	811	16	-	827
石川県	559	25	184	768
福井県	477	19	76	572

（統計年次は2012年。『データでみる県勢2015』により作成）

（注）漁業は海面漁業の生産額。

【説明】

- ・森林が県の面積の約75%を占め、森林面積は全国3位である。
- a
- ・海面漁業が行われる漁港はない。
 - ・レタスやエリンギの栽培がさかんである。

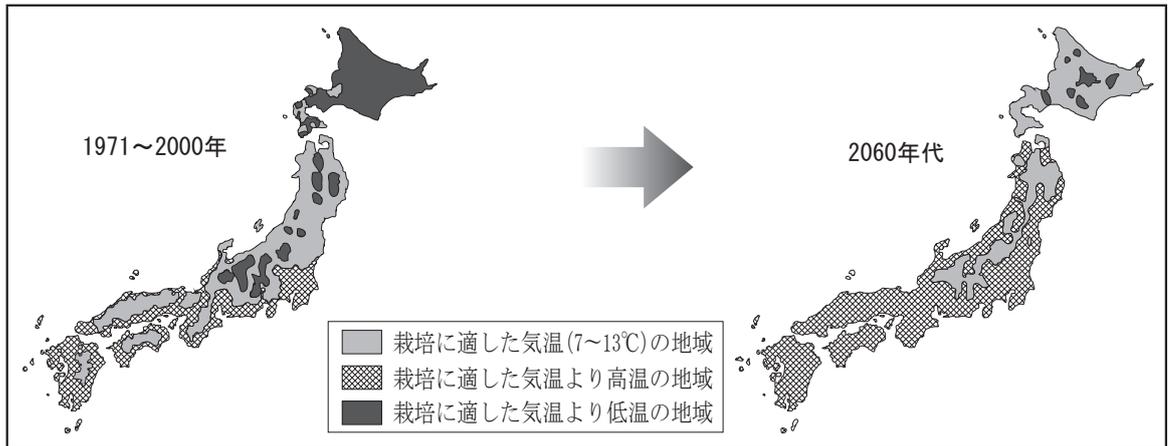
- ・森林が県の面積の約64%と全国平均と同じくらいである。
- b
- ・全国2位の漁獲量の漁港があり、マグロ漁がさかんである。
 - ・茶の栽培がさかんである。

- ・森林が県の面積の約43%と全国平均よりせまい。
- c
- ・全国上位の漁獲量の漁港はないが、アサリ漁がさかんである。
 - ・キャベツの栽培がさかんである。

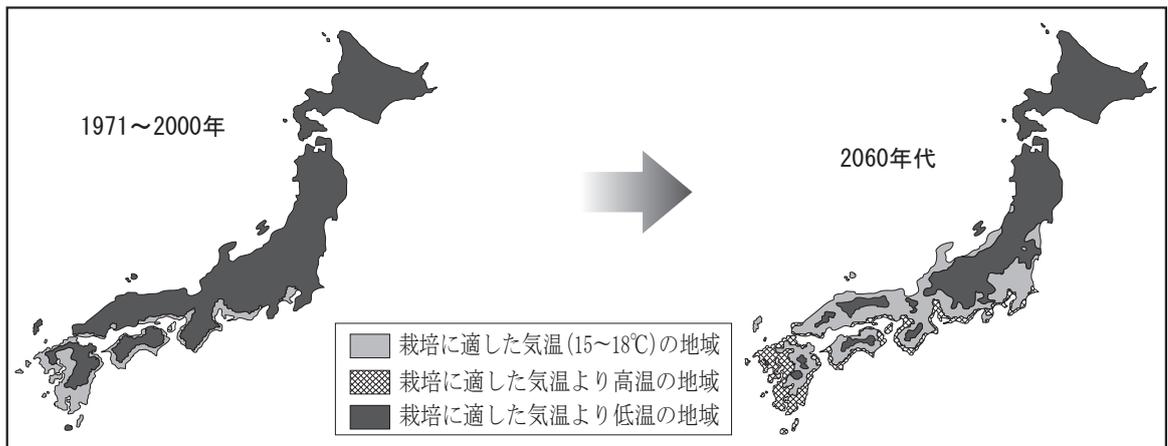
- ア X - a Y - c Z - b
 イ X - b Y - a Z - c
 ウ X - b Y - c Z - a
 エ X - c Y - b Z - a

- ⑤ 地球温暖化は、農業に影響を及ぼします。図2は地球温暖化による、リンゴとウンシュウミカンの「栽培に適した気温の地域」の変化を予測したものです。図2から読み取れることの説明として適していないものを、下のア～エから一つ選びなさい。

図2 「栽培に適した気温の地域」の変化
〈リンゴ〉



〈ウンシュウミカン〉



(1971～2000年は、その期間の平年値。果樹研究所「地球温暖化によるリンゴ及びウンシュウミカン栽培適地の移動予測」により作成)

- ア 2060年代にはリンゴの「栽培に適した気温の地域」が全体として北上している。
- イ 2060年代にはウンシュウミカンの「栽培に適した気温の地域」の面積が全体として増加している。
- ウ 1971～2000年も2060年代も北海道には、リンゴの「栽培に適した気温の地域」があるがウンシュウミカンの「栽培に適した気温の地域」はない。
- エ 1971～2000年も2060年代も四国地方にはリンゴの「栽培に適した気温の地域」とウンシュウミカンの「栽培に適した気温の地域」の両方がある。

(2) 製造業など第二次産業では、企業は生産にかかる費用を節約するために、原料や製品の輸送に適した場所に工場をつくらうとします。

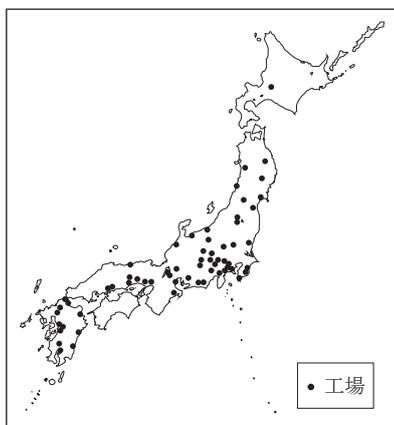
① 大阪府と兵庫県の大阪湾に面した地域を中心として古くから発達してきた工業地帯の名前を書きなさい。

② 次のア～ウはそれぞれ自動車、半導体（IC）、鉄鋼のいずれかの主な工場の場所を示した地図とその場所についての説明です。自動車に当たるものを、ア～ウから一つ選びなさい。

地図

主な工場の場所についての説明

ア



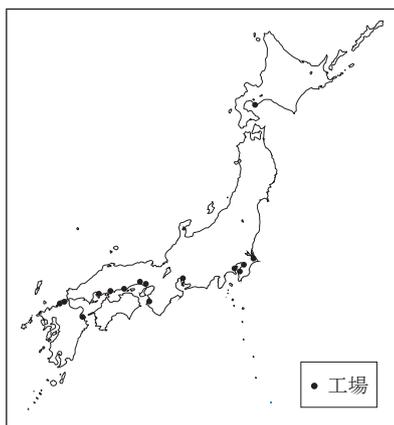
工場は沿岸部だけでなく内陸部の高速道路の近くにもある。また、製品を飛行機で輸送しても利益を出すことができるため、工場は空港周辺などにもある。

イ



製品の生産は多くの工程に分かれるので、互いに^{たが}関連する工場が近くに集まっている。工場は沿岸部に多かったが、高速道路の整備などにともない、内陸部にもつくられるようになった。

ウ



製品の原料は、外国からの輸入^{たよ}に頼っており、そのすべてが船によって運ばれてくる。原料や製品の輸送費をおさえるために、工場は港のある沿岸部に集まっている。

(3) 第三次産業である観光業には地域の自然や文化がいかされています。

- ① オホーツク海にのぞむ半島の中央から先端の岬とその周囲の海域を含む地域は世界自然遺産に登録されています。ここでは自然環境の保全のためにルールを定め、観光と環境保全の両立がはかられています。この半島の名前を書きなさい。
- ② 三重県の伊勢志摩は2016年のサミット（主要国首脳会議）開催地に選ばれ、外国人観光客の注目を集めています。表2は「外国人観光客が日本で最もしたいこと」のアンケート結果です。この結果にそって外国人観光客に対して宣伝を行う場合、最も宣伝効果が低いと考えられるものを、下のア～エから一つ選びなさい。

表2 外国人観光客が日本で最もしたいこと

順位	内容
1	日本食を食べること
2	ショッピング
3	自然・景勝地観光
4	温泉入浴
5	日本の歴史・伝統文化体験

(統計年次は2014年。観光庁「訪日外国人消費動向調査」により作成)

【外国人観光客に宣伝したい伊勢志摩の魅力】

- ア 遊園地でジェットコースターやゴーカーなどに乗れること。
- イ リアス海岸や大小の島などによる美しい風景をみられること。
- ウ 伊勢エビやカキなど、地元の新鮮な魚介類を食べられること。
- エ 伊勢神宮を見学した後に、周りの商店街で土産物を買えること。

(4) 各地域の産業には他の地域との結びつきがみられます。

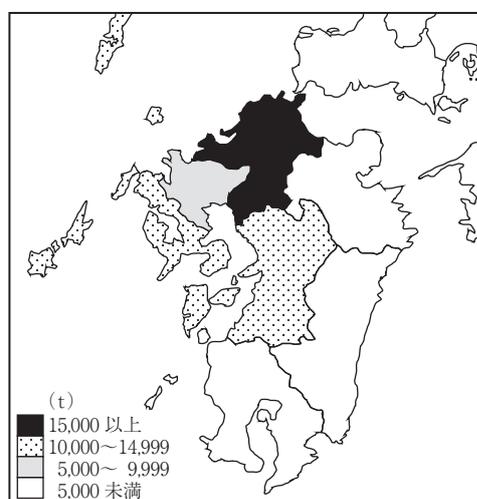
① 明治時代、現在の^{ふくおか}福岡県^{きたきゅうしゅう}北九州市沿岸部に^{ちゅうごく}中国の^{てつこうせき}鉄鉱石と九州地方の石炭を利用して製鉄を行う官営製鉄所がつけられました。この日本初の本格的な官営製鉄所の名前を書きなさい。

② 表3はいちごの生産量全国上位7県の^し全国生産量に占める割合を示し、表3中の^アア～^エエはそれぞれ^さ福岡県、^が佐賀県、^{ながさき}長崎県、^{くまもと}熊本県のいずれかを表しています。図3を参考に、福岡県、佐賀県に当たるものを、それぞれ^アア～^エエから一つ選びなさい。

表3 いちごの全国生産量に占める上位7県の割合

県	割合(%)
^{とちぎ} 栃木県	15.9
ア	10.9
イ	7.4
^{しずおか} 静岡県	7.1
ウ	6.8
^{あいち} 愛知県	6.2
エ	5.8

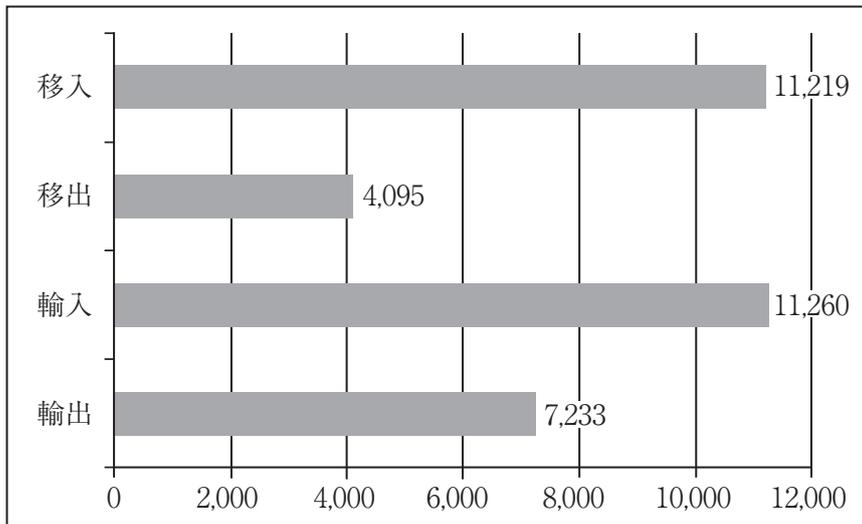
図3 九州の県別のいちご生産量



(表3, 図3ともに統計年次は2014年。農林水産省「作物統計」により作成)

- ③ 図4は福岡県福岡市の博多港^{はかた}に出入りする貨物量を示しています。図4から読み取れることの説明として適しているものを、下のア～エから一つ選びなさい。

図4 博多港に出入りする貨物量 (t)



(統計年次は2014年。福岡市港湾局「博多港統計年報」により作成)

- ・移入…日本国内において、ある港に別の港から貨物が入ってくること。
- ・移出…日本国内において、ある港から別の港に向けて貨物が出て行くこと。

- ア 国外から博多港に入ってくる貨物量より、国内から博多港に入ってくる貨物量のほうが多い。
- イ 国内に向けて博多港から出て行く貨物量より、国外に向けて博多港から出て行く貨物量のほうが多い。
- ウ 博多港では移入貨物量と輸入貨物量の合計より、移出貨物量と輸出貨物量の合計のほうが多い。
- エ 博多港では輸入貨物量と輸出貨物量の合計より、移入貨物量と移出貨物量の合計のほうが多い。

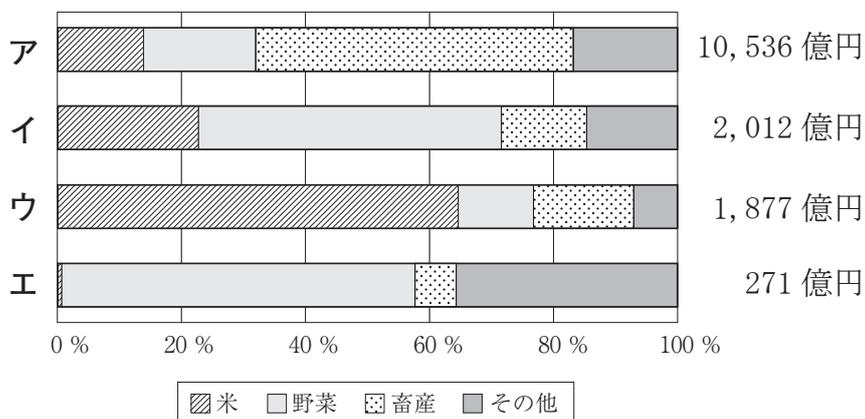
(5) 東京・大阪など、大きな都市の周りには、その都市との結び付きが強い都市圏がかたちづくられています。

① 東京を中心とする都市圏に含まれる次の県のうち、東京都と隣接していない県を、ア～エから一つ選びなさい。

- ア 茨城県 イ 千葉県 ウ 神奈川県 エ 山梨県

② 図5中のア～エはそれぞれ北海道、秋田県、埼玉県、東京都のいずれかの農業産出額全体に占める米、野菜、畜産の割合と額の合計を示しています。埼玉県に当たるものを、ア～エから一つ選びなさい。

図5 農業産出額全体に占める米、野菜、畜産の割合と額の合計



(統計年次は2012年。『データでみる県勢2015』により作成)

- ③ 図6中のア～エはそれぞれ茨城県、千葉県、東京都、神奈川県^{いばらき ちば とうきょう かながわ}のいずれかの製造品出荷額等^{しゅつか}の内訳を示しています。東京都に当たるものを、ア～エから一つ選びなさい。

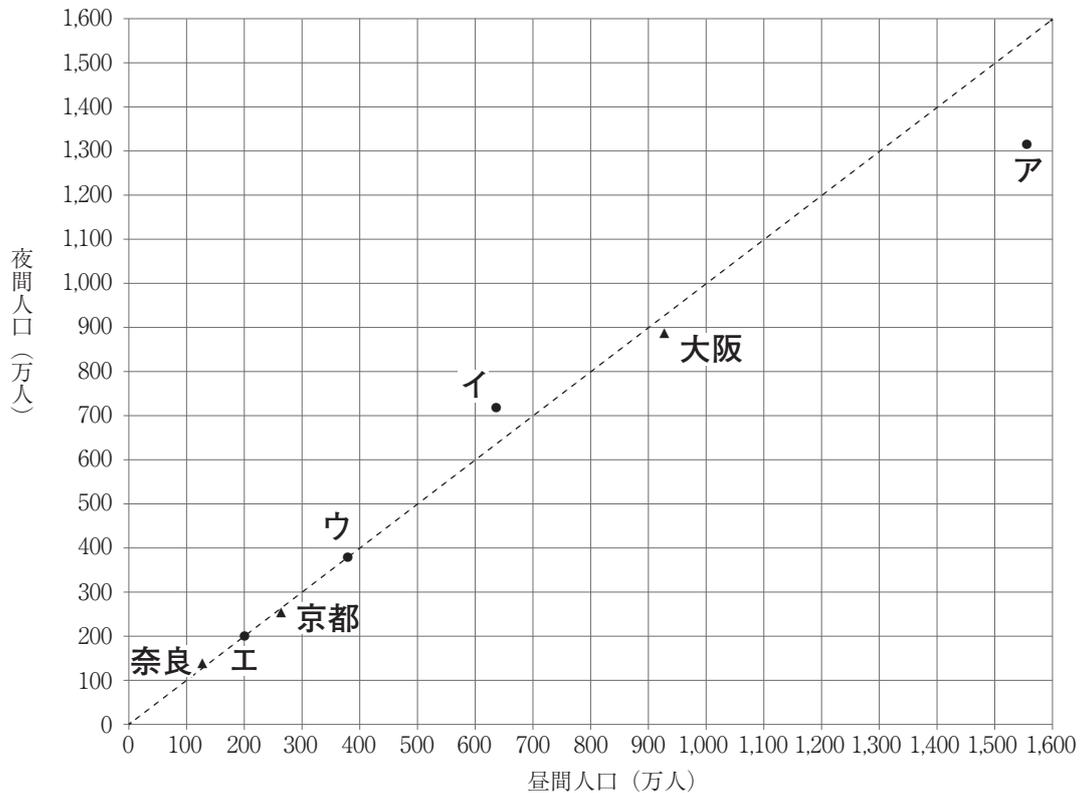
図6 製造品出荷額等の内訳

	情報通信機械			電気機械		
ア	輸送用機械 17.6%	印刷 13.4%	9.3%	食料品 8.2%	7.1%	その他 44.4%
	はん用機械					
イ	化学 11.6%	生産用機械 11.4%	食料品 10.4%	8.4%	鉄鋼 7.9%	その他 50.3%
	金属製品					
ウ	石油・石炭製品 21.9%	化学 21.5%	鉄鋼 14.0%	食料品 10.3%	4.3%	その他 28.0%
	生産用機械					
エ	輸送用機械 21.4%	石油・石炭製品 15.3%	化学 9.8%	食料品 7.6%	5.9%	その他 40.0%

(統計年次は2012年。『データでみる県勢2015』により作成)

- ④ 図7は群馬県、埼玉県、東京都、静岡県、京都府、大阪府、奈良県の昼間人口と夜間人口との関係を示し、図7中のア～エはそれぞれ群馬県、埼玉県、東京都、静岡県のいずれかを表しています。埼玉県に当たるものを、ア～エから一つ選びなさい。

図7 昼間人口と夜間人口との関係



(統計年次は2010年。総務省統計局「日本の人口・世帯」により作成)

- (注) 夜間人口…ある地域に住んでいる人の数
 昼間人口…夜間人口に、通勤・通学などで移動する人の数を加減したもの

2 YさんとSさんは、人口問題について話し合っています。(1)と(2)の文章は、その一部です。これらの文章を読み、あとの問いに答えなさい。

(1) YさんとSさんは、図1と表をみながら世界の人口の変化について話し合っています。

Yさん：図1をみると、世界の人口は全体として増加しているね。

Sさん：そうだね。それに表では期間Aと期間Bのどちらの期間のどの州をみても、出生率の方が死亡率よりも高くなっているみたいだね。

Yさん：ちょっと待って。期間Bの ㉑ 州は他と違って死亡率の方が高くなっているよ。

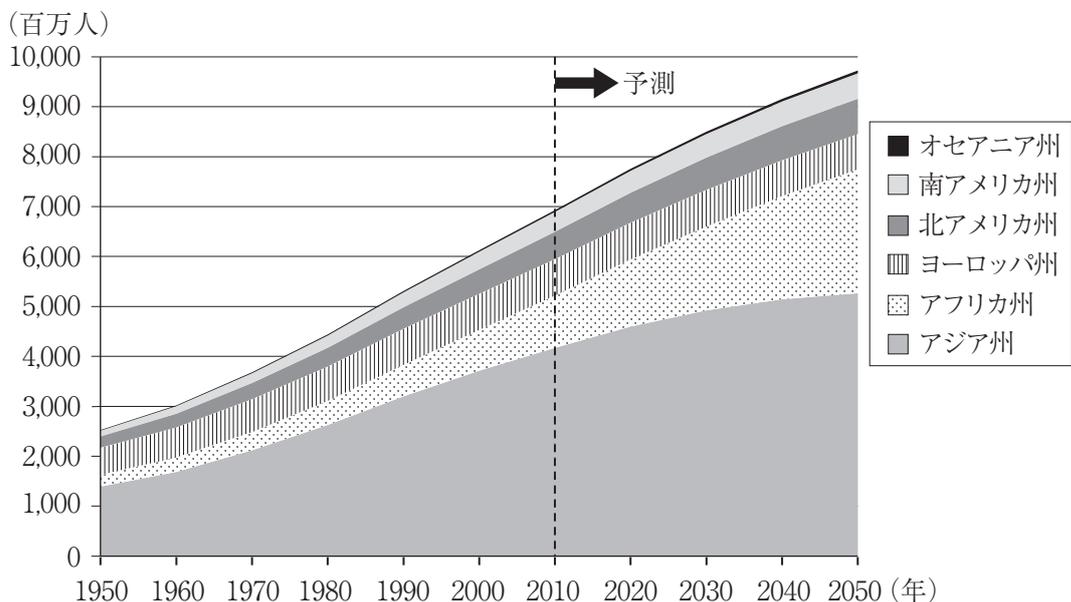
Sさん：本当だ。細かくみていくと、おもしろそうだね。

Yさん：図1では、アフリカ州の人口は今後増加することが予測されているけど、表をみると期間Bでは期間Aよりも増加の割合が増したことが確かめられるね。

Sさん：どうやって確かめるの。

Yさん：まず、期間Aの出生率と死亡率とを比べ、同じように期間Bの出生率と死亡率とを比べて、両方とも出生率が上回っていることを確かめるんだ。それから、期間Aの ㉒ と期間Bの ㉓ とを比べて、期間Bが上回っていることを確かめれば、増加の割合が増したことが確かめられるよ。この傾向が続けばアフリカ州の人口は今後も増加することが予想できるね。

図1 州別にみた世界の人口の変化 (2010年以後は予測値)



(「World Population Prospects」により作成)

表 州別の出生率・死亡率

州	期間A：1950～55年		期間B：2005～10年	
	出生率	死亡率	出生率	死亡率
アフリカ州	48.1	26.8	36.7	11.8
南アメリカ州	42.6	15.5	19.3	5.9
アジア州	42.0	22.6	18.5	7.0
オセアニア州	27.4	12.4	17.8	6.8
北アメリカ州	24.6	9.5	13.7	8.1
ヨーロッパ州	21.5	11.2	10.8	11.3

(出生率と死亡率は人口千人あたりの出生数と死亡数。統計年次は2014年。『データブック オブ・ザ・ワールド2015』により作成)

① 文章中の ㉑ に当てはまる州の名前を書きなさい。

② 文章中の二つの ㉒ には同じものが当てはまります。 ㉓ に当てはまるものを、次のア～エから一つ選びなさい。

- ア 出生率 イ 出生率と死亡率との差
ウ 死亡率 エ 出生率と死亡率との合計

③ 次の a～d の内容のうち、表から読み取れることの説明として適しているものの組み合わせを、下のア～エから一つ選びなさい。

- a 期間Aと期間Bのどちらでも、「出生率」の一番低い州が「死亡率」の一番低い州になっている。
b 期間Aと期間Bのどちらでも、「出生率」の一番高い州が「死亡率」の一番高い州になっている。
c 期間Aの「出生率」が1位から3位だった州は、期間Bの「出生率」でもすべて1位から3位に入っている。
d 期間Aの「死亡率」が1位から3位だった州は、期間Bの「死亡率」でもすべて1位から3位に入っている。

- ア a・c イ a・d ウ b・c エ b・d

(2) YさんとSさんは、図1と表に加えて図2をみながら日本の人口の変化について話し合っています。

Yさん：世界と比べると、日本も同じように総人口が増加しているね。人口ピラミッドで年齢別の人口構成の変化をみてみようか。

Sさん：1950年は富士山のような形だったのが、2010年にはつぼのような形に変わっているよ。

Yさん：世界の他の地域の人口ピラミッドはどんな形かな。表でアフリカ州は出生率が高いので、2010年でも他の州に比べて子どもの人口が多そうだね。

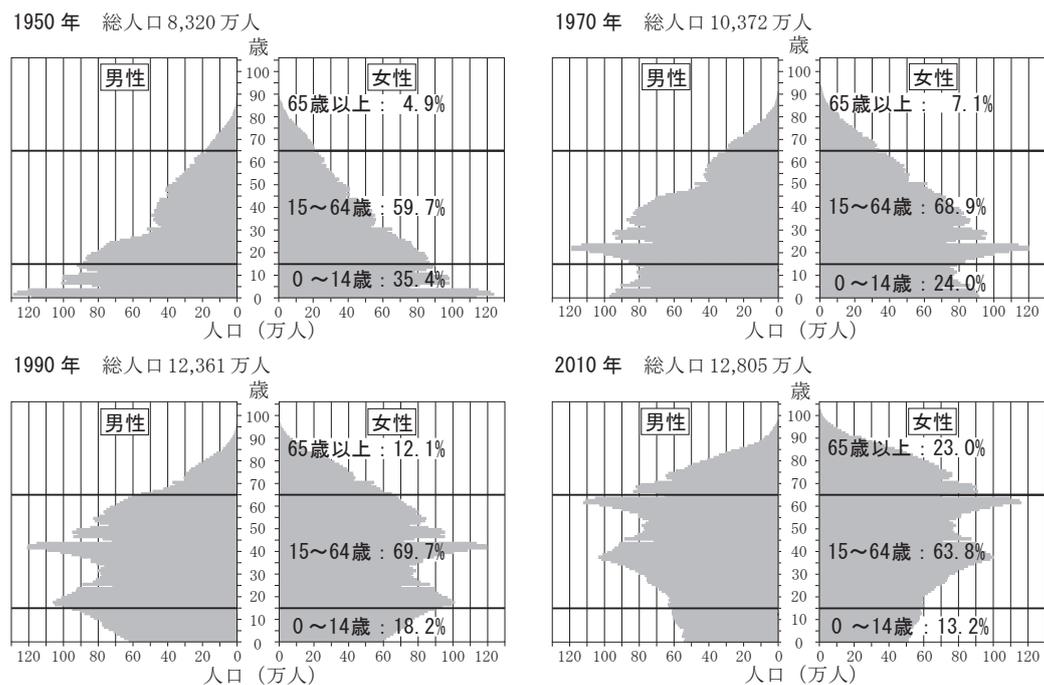
Sさん：でも死亡率も高いから、2010年のアフリカ州の人口ピラミッドは、日本の 年のものに形が似ていそうだよ。

Yさん：さっき図1と表をもとにアフリカ州がこれから先も人口が増加すると予想したけど、図2をみると日本の総人口は2010年から先は減少していきそうだね。

Sさん：どうしてそんなことが図2から考えられるの。

Yさん：図2から読み取れる二つの変化をもとに、理由を説明するね。一つは、1950～2010年に65歳以上の年齢層の人口が増加したことにともない、死亡数も多くなってしまうと考えられること、もう一つは、 こと。これらのことから、総人口が減少すると予想できるんだ。

図2 日本の総人口と年齢別人口構成の変化



(各年の日本の総人口および年齢別人口構成は『数字でみる日本の100年』による。人口ピラミッドは国立社会保障・人口問題研究所ホームページにより作成)

① 文章中の に当てはまる数字を、次のア～エから一つ選びなさい。

- ア 1950 イ 1970 ウ 1990 エ 2010

② 図2において、日本で総人口に占める65歳以上の人口の割合が最も増加した期間はどれか。次のア～ウから一つ選びなさい。

- ア 1950年－1970年の期間
 イ 1970年－1990年の期間
 ウ 1990年－2010年の期間

③ 文章中でYさんは日本の総人口が2010年以降減少していくことを予想し、図2から読み取れる二つの変化から理由を説明しています。文章中の には、一つめの変化とは別の変化から考えられることが入ります。 に入れるのに適している内容を、次の条件にしたがって書きなさい。

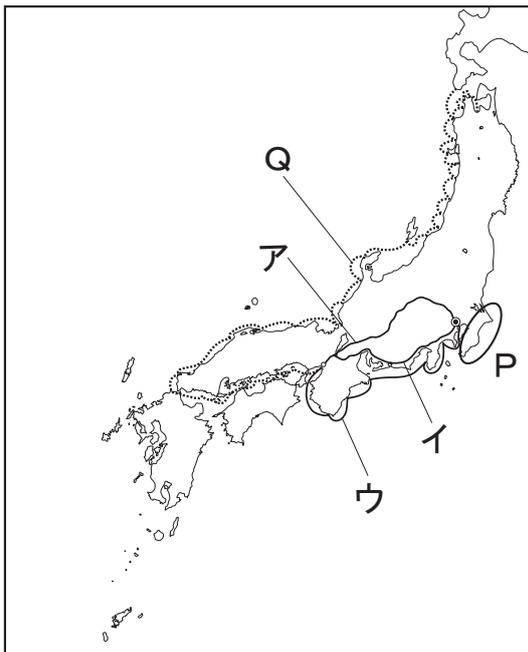
- 〈条件1〉 図2から読み取った内容を示しつつ書きなさい。
 〈条件2〉 50字以内で書きなさい。

- 3 Tさんは、冬休みの自由研究で江戸時代の経済の発達と大阪について調べました。次の文章はその一部です。この文章を読み、あとの問いに答えなさい。

江戸時代になり太平の世になると、農業生産力の向上や都市の人口増加などにより、地方の品物が大きな都市に運ばれて売り買いされるようになりました。また、㉞綿や菜種、べにばななどの商品作物や、絹織物などの手工業製品も活発に取り引きされるようになりました。各地の品物は、㉟現在の北海道・東北と大阪を結んだ航路などを通じて、㊳大阪の市場に集まり、再び各地に送り出されました。こうして、政治の中心として「将軍のおひざもと」と呼ばれた㊲江戸に対し、大阪は経済の中心として「」と呼ばれるようになりました。

㊴西日本や日本海側を中心とした多くの藩は、領地から運んだ米などの品物を大阪で売りましたが、㊵江戸幕府も大阪を重要な都市とみなし、役人を置いて直接治めました。

図1 江戸時代の交通網の発達



- (1) 文章中の には江戸時代の経済の中心であった大阪を表す語が入ります。 に入れるのに適している語を書きなさい。

- (2) ㉞綿の栽培には多くの肥料を必要としました。図1中のPでは漁に使う網の改良で、ある水産物の漁獲量が増え、肥料に加工されて上方などに送られました。この水産物を、次のア～エから一つ選びなさい。

ア タイ イ ニシン
ウ クジラ エ イワシ

- (3) ㉟現在の北海道・東北と大阪を結んだ航路を図1中にQとして示しています。Qの名前を書きなさい。

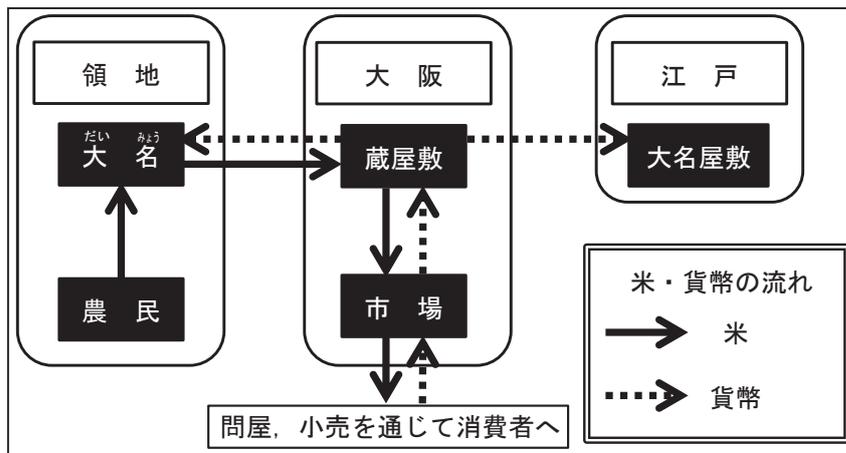
(4) ⑤大阪の食文化について、江戸時代にQを経て現在の北海道から大阪に大量に運ばれたことで根付いた食材を、次のア～ウから一つ選びなさい。

ア カツオ イ コンプ ウ サツマイモ

(5) ②江戸に向けて、大阪から米やしょう油、酒などの重い品物を大量に運んだ経路として最も適しているものを、図1中のア～ウから一つ選びなさい。

(6) ⑧西日本や日本海側を中心とした多くの藩は、領地から運んだ米などの品物を大阪で売りましたとあります。図2は江戸時代における米・貨幣の流れを表しています。図2をもとに、「領地」「江戸」「米」の三語を使い、米・貨幣の流れにおいて蔵屋敷がどのような役割を果たしていたかを50字以内で説明しなさい。

図2 江戸時代における米・貨幣の流れ



- (7) ①江戸幕府では、さまざまな経済政策がとられました。次のX～Zはそれぞれ田沼意次、徳川吉宗、徳川綱吉のいずれかが行った経済政策についての【説明】です。
【説明】を年代の古い順に正しく並べかえたものを、下のア～エから一つ選びなさい。

【説明】

X 米などの年貢だけではなく経済の発達により得られる利益に着目して、長崎の貿易を奨励したり、商工業者たちの株仲間を認めるかわりに税をとったりした。

Y 幕府が管理する鉱山からの金銀の産出量の減少で収入が減る一方、寺社の造営などで支出は増えたので、財政を補うために一枚の貨幣に含まれる金銀の量を減らし、貨幣の量を増やした。

Z 倹約によって幕府の支出をおさえる一方で、米に着目して新田開発によって耕地を増やしたり、豊作・不作に関わらず一定の年貢をとったりするなどの政策を行った。

- ア X → Z → Y
イ Y → X → Z
ウ Y → Z → X
エ Z → Y → X

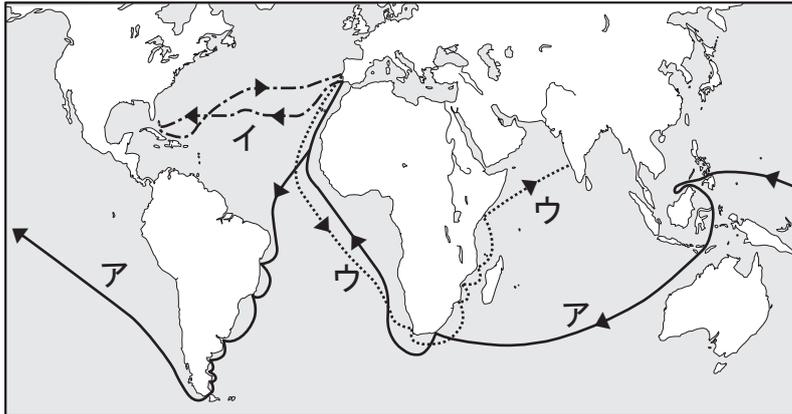
問題は、次のページに続きます。

4 「海の道」や「陸の道」の歴史にかかわる次の問いに答えなさい。

(1) 16世紀ごろ、スペインやポルトガルの援助を受けた航海者がそれまでヨーロッパに知られていなかった新しい航路を開きました。

① バスコ＝ダ＝ガマが開いた航路に当たるものを、図1中のア～ウから一つ選びなさい。

図1



② 図2は新航路が開かれる前の貿易、図3は新航路が開かれた後の貿易を示しています。図2と図3を参考に、スペインやポルトガルが新しい航路を開いた背景についての説明として最も適しているものを、下のア～エから一つ選びなさい。

図2 新航路が開かれる前の貿易

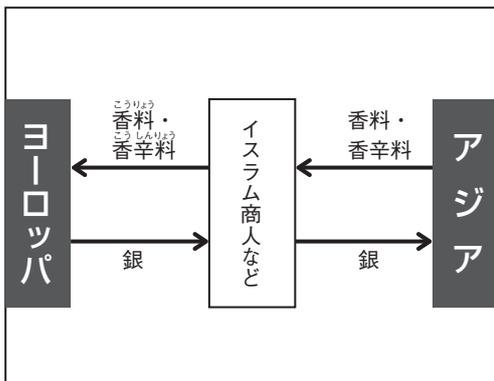
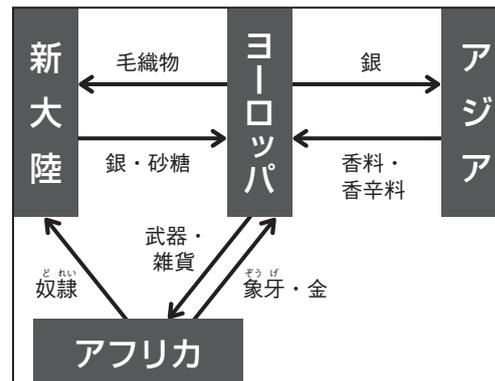


図3 新航路が開かれた後の貿易



- ア アジアへ香料・香辛料を売って、銀を手に入れようとした。
- イ 新大陸に銀・砂糖を売って、毛織物を手に入れようとした。
- ウ イスラム商人に香料・香辛料をもっと買ってきてもらおうとした。
- エ アジアと直接貿易して、香料・香辛料を安く手に入れようとした。

(2) 新航路の開拓により、ヨーロッパ人が東アジアの交易に参加するようになり、日本もその影響を受けることになりました。

① 海外との貿易を奨励した織田信長は、国内では座の特権を廃止し、市の税を免除して自由な商業活動を認めました。この政策の名前を書きなさい。

② 江戸時代の初め、江戸幕府は海外との貿易を奨励しました。図4は、江戸幕府が大名家や商人に発行した海外への渡航許可証です。図4に示された渡航先に当たるものを、図5中のア～エから一つ選びなさい。

図4 海外への渡航許可証

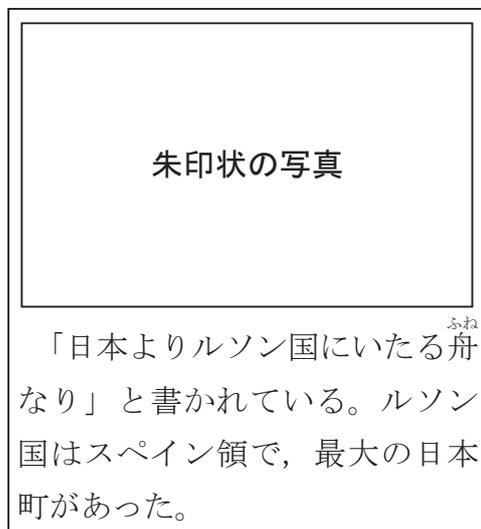
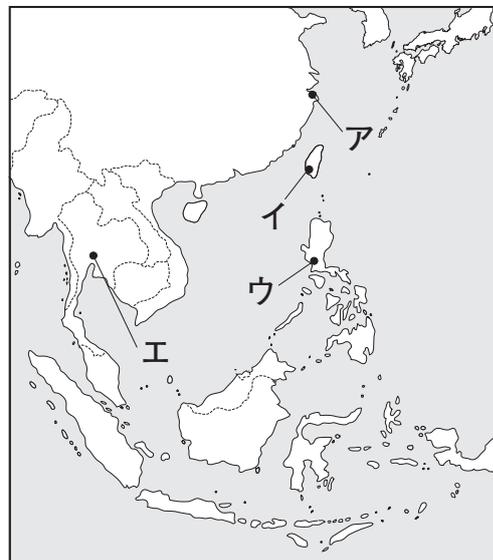


図5



- ③ 徳川家光の時代になると、江戸幕府は鎖国の体制をとりました。図6は、鎖国下の日本の貿易や交易を示し、表は日本の四つの窓口でやりとりされた主な品物を示しています。図6と表から読み取れることの説明として適しているものを、下のア～エから一つ選びなさい。

図6 鎖国下の日本の貿易や交易

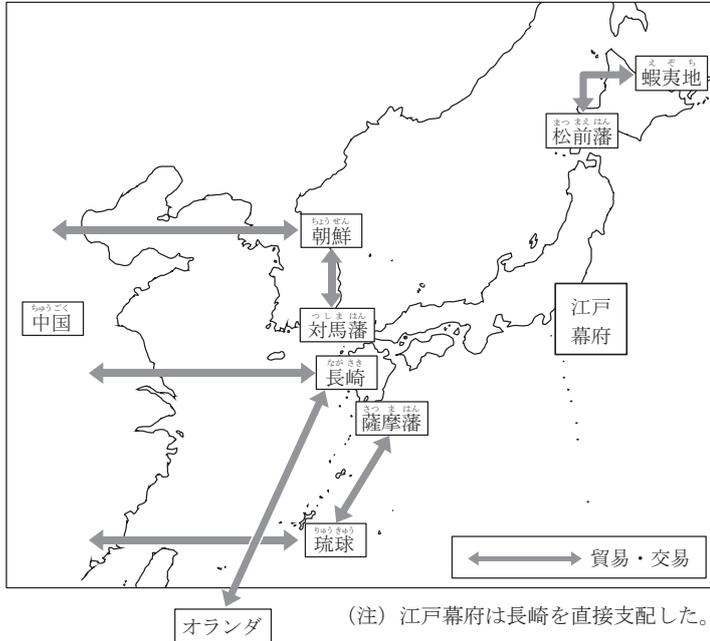


表 日本の四つの窓口でやりとりされた主な品物

出ていった品物	窓口	入ってきた品物
米・酒・鉄製品	松前藩	海産物
銀・銅	対馬藩	生糸（中国産） 絹織物（中国産） 朝鮮人参
銀・銅・海産物	長崎	生糸（中国産） 絹織物（中国産） 綿織物（ヨーロッパ産） 毛織物（ヨーロッパ産）
銀	薩摩藩	生糸（中国産） 絹織物（中国産） 黒砂糖

- ア 松前藩は、蝦夷地との間で、酒や海産物を得るために銀や銅などを使って交易を行っていた。
- イ 対馬藩は、朝鮮との貿易を行い、朝鮮人参など朝鮮で生産された品物だけを得ていた。
- ウ 長崎では、江戸幕府が中国・オランダとの貿易を行い、生糸や織物を輸出して海産物を輸入していた。
- エ 薩摩藩は、琉球を通じて、中国で生産された絹織物などの品物を得ていた。

これで、社会の問題は終わりです。